

白血病は治る 第4号

NPO法人さい帯血国際患者支援の会
 発行者：有田美智世
 編集責任者：広報委員会
 TEL：090-1901-3101
 HP：<http://ptsupport.net>
 mail：info@ptsupport.net

さい帯血P.T. センター通信

愛・希望・いのち

患者支援のいのちの電話窓口 からのご報告



命の証の紙人形

あけましておめでとうございます。

「当時、中学生だった息子も、今では健康で社会人としてがんばっています。」との言葉に添えて渡して下さった封筒の中に入っていたのは、何組もの紙人形でした。昨年9月、東京地区での勉強会に参加していたその方のお名前を聞いても、私にはとっさに思い出せませんでした。個人情報保護を考え、私は患者さんと新たな医師をつなげた段階で、お預かりした患者さんデータを全て抹消してしまいます。

その後の状況の情報を下さらない方が多い中、ふとしたきっかけで、こうした朗報に出会った時は、「ボランティア冥利」と幸せを感じる時もあります。

今年もみなさんと一緒によろしくお願いします。

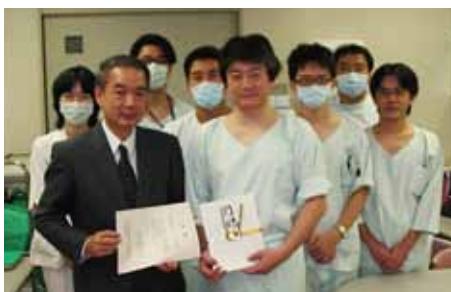
(電話窓口の担当は有田美智世です)

感謝奨励金贈呈

(平成22年9月14日)

患者相談窓口から患者さんにご紹介し、
さい帯血移植などで長年、多くの患者さん
を救命して下さっている東京大学医学研究
所附属病院造血細胞移植チームへ高橋聰
先生を窓口として感謝奨励金 100 万円を贈
呈いたしました。

(写真中央：高橋聰先生 写真左：山下直秀副理事長)



「希望の家」活動報告

港区には東大医科学研究所近くにウィークリーマンションを借り上げた希望の家があります。時には勝鬨にある会員制ホテルを希望の家としてご利用頂く事もありますが、私はその管理人として何度も足を運んでいます。患者の方ご自身だけでなく、ご家族の方々に我々の活動がしっかりと役に立っているなあ！と足を運ぶ度に実感します。

今回は若いご主人が白血病で倒れられ、それを支える奥様にお会いしてきました。会社に長期休暇を申請して介護にあたる日々だと伺いました。28歳というこのご夫妻は私の長男と同じ年齢だっただけに決して他人事とは思えませんでした。胸が痛みました。不安との闘い、高額な治療費、その上会社も休まれて、ましてや遠方からかさむ交通費。

この希望の家の存在は何よりも有難い救いだと感謝されました。

近年、身边にも白血病を始め悪性腫瘍を宣告された方々が本当に増えました。治療で抵抗力、免疫力が低下した方々に、感染症のリスクを最小限に抑え、金銭的な負担も多少なりとも軽くしてあげられるお手伝いを今後も継続できる様 1000円サポートを一人でも増やして行きたいです。皆さん、共々にがんばりましょう!! 川田理恵

高性能空気清浄機 (無菌室仕様) 無償貸出し



川田理恵運営委員(小型ユニット)
於：東京在住の患者さん宅で使用説明



荒木理恵運営委員(パーティションタイプ)
於：熊本在住の患者さん宅で使用説明



斎木睦子理事(パーティションタイプ)
於：兵庫在住の患者さん宅で使用説明

激励の言葉 (平成 22 年度総会来賓ご挨拶より)



**エキスパートグループホールディングス株式会社
社会貢献担当取締役 吉田偉子**

誰もが救命のための医療をうけるスタートラインに立てるようになると、有田理事長の志と情熱、そして患者の気持ちに寄り添う医療現場の協力があってこの会が設立され、サポーターの支えにより運営されていることを有難く思い、社会を構成する一人として御礼を申し上げます。

私共エキスパートグループ（エキスパートグループホールディングス株、アイリオ生命保険株、エキスパートアライアンス株）は、企業の経営方針として社会貢献活動を積極的に推進しており、その支援先の一つとして「さい帯血国際患者支援の会」を応援しています。

当グループでは、全員参加の社会貢献活動の合言葉のもと、代理店に毎月の手数料が 10 万円を超えるとその 3%、50 万円を超えるとその 5% の寄付を行うという社会貢献を提唱・実践し、社員・役員、そして会社も事業利益からの寄付を行い、これを寄付活動の財源としています。

支援活動を始めてから 8 年、毎月 2,000 名近くの方がこのプログラムに参加し、2009 年度の寄付の実績は、2 億 5,300 万円、ご支援の団体数は 100 を数え、単にお金の支援だけではなく、ボランティア活動に参加してくれているメンバーもいます。

誰も自分のことが一番大事で、自分を中心に考えるのは当然ではありますが、自分さえよければ他は関係ないという利己主義ではなく、多くの関わりや恩恵があるからこそ、自分があり、自分が大切に思うものがあるということに気付いてほしい、どんなことでも自分のこととして考えるという習慣を持ってほしいというのが私たちの支援活動の原点であり、人と人とのコミュニケーションによる事業、社会貢献活動を通して、他者の痛みに配慮できる心を持つということを少しずつ学んでおります。

「さい帯血国際患者支援の会」が推進する患者支援のための 1,000 円サポーター制度は、名前も知らない人の支援によって、誰かが救命医療を受けるスタートラインに立てるという、小さな市民活動の始まりです。これを社会に根付かせるためには、多くの賛同者が必要であり、皆さまの手助けなしには考えられません。まずは目標とされている 1,000 人サポーターを早期に募るためにも、皆さまからの多方面に向けた情報発信を期待しております。

また、医療に従事する先生方には、私たちのように一般市民が、「患者の側に立って医療のことを考えてくれる先生を応援したい。また、そのための情報を求めている」ということを、頭の片隅にでも留めていただけたら、この活動が一つの役割を果たすことにつながるものと存じます。「さい帯血国際患者支援の会」の益々のご発展をお祈り申し上げます。



有田美智世理事長よりアイリオ生命保険株式会社
米田光生社長へ感謝状を贈呈

国税庁長官よりの 認定 NPO法人認証おめでとうございます

当会設立以前より多額の助成金でご支援下さっているNPO法人工キスパートチャリティソシエーション様が、2010年10月14日に認定NPO法人の認証を受けられました。

これまで寄付控除の領収書の発行のない中でも、長年にわたり社会貢献活動に賛同され、ご協力され続けてこられたエキスパートグループの関係者のみなさまに、心からの感謝をこめてお祝いを申し上げます。

当会も支援先の一つとして、みなさまのご厚志に報いるべく活動を推進して参ります。

各地の活動報告

静岡県支部

中川希望塾三期にて、有田美智世さんのお話を驚き感動し、何かできる事はと三期生が全国に帰り模索しながら、1000円サポーターの募集に取り掛かりました。EXA説明会の折々に語りかけ、有田さんにお会いした塾生の方々が中心となり勉強会が50人規模で開催ができました。その時の殆どの塾生よりサポーター協力が得られました。また、半年後に二回目の勉強会が開催されて現在に至っています。有田美智世さんのお話を、より多くの人が直接聞く事が1番と思い、勉強会の機会を得つつ塾生と協力の上活動を続けてゆきます。

森元敏明



長野県支部

「一緒に泣いてあげるやさしさより、元気になって喜ぶ家族をつくりたい」

この活動のお手伝いを真剣に取り組む為に、長野県では、3月、6月、8月、10月と、4回の勉強会を地区ごとに開催し、サポーター募集の拡大に向け活動をしました。

回を重ねる毎に、この活動の意味を多くの方に伝えられる方も増え、長野市に「希望の家」の設立が実現するまでに到っております。本当にうれしい限りです。

行動は何かを起こします。まずは、サポーター募集の為に私達のできる事からと、皆で地道でも続けていきたいと思います。

山浦貴要子



宮城県支部

日頃からひとり一人が、パンフレットとサポーター申込書を持参し、機会あるごとに数多くの皆様に、有田理事長の活動をご紹介しております。

その結果、家族全員が月会員として登録されている方、社員さん全てが社会貢献活動として参加する企業など、この様な地道な活動で、平成22年度末までに50名の会員達成を目指し現在とりくんでいます。

さらには、東北6県に拡大し、一日も早く1,000人の月会員達成をできます様、仲間に協力ををお願いして、いろいろな企画を計画していきたいと考えております。

小野孝雄



群馬県支部

私が初めて有田さんにお会いしたのが2008年3月26日の中川希望塾でした。有田さんの活動は「白血病で亡くなる人をこの世からなくしたい。」その一念のみで全国飛び回り1000人サポーターを目標に活動されています。その志しを皆さんに知って頂きサポーターになって頂ける方を集め群馬で皆が心を1つにして支援活動を行う事を決意しH22.9.1日に高崎で第一回の勉強会を行いました。約40名の参加者は有田さんの話に涙あり笑いあり皆さん真剣に聞いていました。勉強会の後の座談会では数々の質問に対し有田さんから分かりやすくお答えがあり行政や医療会に懇意にしたり納得したり又、何の為に一般市民の1000人サポーターが必要なのか?の説明もあり、参加者の多くの人が納得されたようでした。

木村久子

福井県支部

福井駅周辺で、さい帯血の広報および募金活動を始めて早2年が過ぎた。

振り返ってみれば、寒い時、暑い時、広報応援者がいない時など色々なことがあった。

特に最初の1年3ヵ月は雨が降っても屋根がない場所での活動だったが、今は、駅ターミナル中央通りでの活動許可を得ることができ、屋根がある場所で広報できることに喜びを感じている。

そして、活動は毎回それなりにドラマチックだ。

先月は、骨髄異形性症候群の母の治療方法がなく、途方にくれ悲しんでいた娘さんが、この活動を耳にして一筋の光を見出してくれた。

彼女の悲しみの涙が、希望の道で、喜びの涙になることを心から祈っている。

山澤耕一郎



各地の講演会・勉強会

群馬 勉強会

(平成 22 年 9 月)

福井 合宿

(平成 22 年 9 月)

鹿児島 EXA 会長講演同行

(平成 22 年 9 月)

奄美大島 EXA 会長講演同行

(平成 22 年 9 月)

長野 勉強会

(平成 22 年 10 月)

宮城 勉強会

(平成 22 年 10 月)

奈良 勉強会

(平成 22 年 12 月)

サポーター数の推移

2008年 8月 1日 (設立)	0人
2009年 3月 31日	130人
2009年 12月 31日	203人
2010年 3月 31日	280人
2010年 11月 30日	397人

※当会の事業運営は真心の募金により支えられています。

「ひと口 1000 円サポーター」拡大運動展開中

郵便振込口座番号 00980-2-225273

さい帯血国際患者支援の会

ご支援ありがとうございます。まわりの方へもひと声おかけ下さい。



この広告はサポーター通信支援のためのものです。

次号（第5号）は、2011年5月1日発行予定です。
ご支援してくださる方は、3月31日までに事務局までご連絡ください。

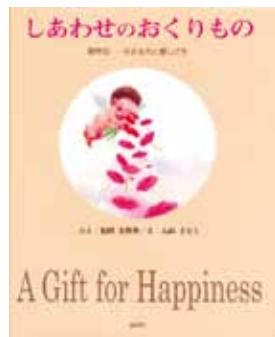
NPO法人 さい帯血国際患者支援の会 長野県支部	お客様に御満足を！それが私の使命です エコサポート	姫うどん 〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68 番地 TEL 079-284-9640
金沢タララッタの会	NPO法人 さい帯血国際患者支援の会 宮城県支部 スタッフ一同	有限会社 論創社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-23-2F TEL 03-3264-5254
兵庫アイリオ会 よさこいチーム	NPO法人 さい帯血国際患者支援の会 宮城県支部 サポーター有志一同	タケタニ 所員一同
気付いていますか？体の歪み あきらめいませんか？その痛み はやし施術院 〒604-8107 京都市中京区東洞院御池東入る笠屋町 436 永和御池ビル 303 TEL/075-256-2778 (予約制) Mail/naoki.74@hotmail.co.jp	韓国ドラマを愛する人達にコンサートを企画し 感動を広げています。一緒に楽しみましょう!! ポラリス関西 代表 小西トキエ 〒662-0036 西宮市大井手町 10-19 ラフォーレ夙川 103 TEL/FAX 0798-72-5773 携帯 090-4287-0301	

本の紹介



「白血病は治る」 愛・希望・いのち

- 有田美智世(著)
- 論創社
- 價格 525 円(税込)



「しあわせの おくりもの」 (絵本)

- 有田美智世(著)
- 論創社
- 價格 1,260 円(税込)

NPO法人さい帯血国際患者支援の会

事務局：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル 3 階 TEL.03-3263-2898

神戸事務所：〒651-2227 兵庫県神戸市西区桜が丘西町 3 丁目 8-20 TEL.078-994-6433 FAX.078-995-2064

HP : <http://ptsupport.net/> E-mail : info@ptsupport.net